動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号（動力車会館）
電話｜（鉄電）千葉 2935・2936番
（公）千葉（22）7207番

1989.2.17 No. 2978

天皇制攻撃反対！「大喪の礼」反対!!

服喪強要許さず 2・24行動へ

東京・中野 サンプラザ前 9じ30分～

憲法違反の「大喪の礼」

政府自民党は、昭和天皇ヒロヒトの葬儀を「大喪の礼」と称し、国葬として強行しようとしている。この暴挙は憲法学者は言うに及ばず、マスコミでさえ「政教分離の原則から見ても違憲の疑いがある」と指摘している。

純然たる皇室行事に、司法・立法・行政の三権の長が出席し、しかも九三億円という庶民的感覚では到底考えられないような巨費を投じ、ヒロヒトの葬儀及び築墓を行おうというのだ。

「おいこら警官」復活！

空前の警備体制！まさに戒厳令！

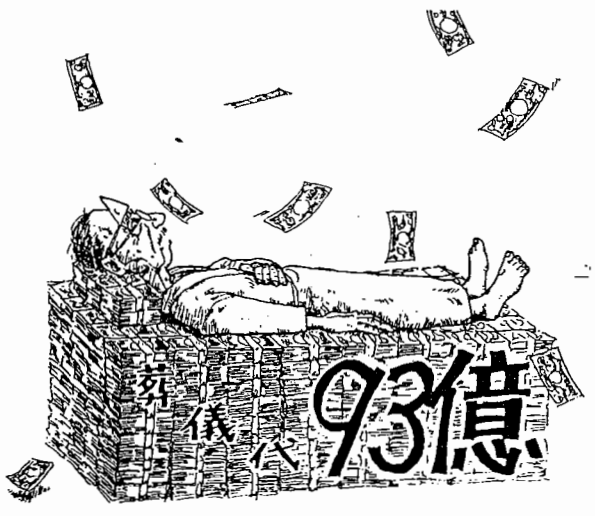
都心から八王子に至る地域はすでに完全な「戒厳令」体制化におかれ、市民生活にまで深刻な影響が出ている。八王子地区労が設置した「大喪人権一一〇番」には毎日三〇件～四〇件もの苦情が殺到しているという。戦前型の「おいこら警官」が復活し始めたのだ。道のあちこちで「カバンを開けろ」「身分証明書を見せろ」と市民に襲いかかっている。

「天皇」の前には、憲法だって法律だって通用しない。「天皇」がすべてに優先する。このような事態が進行しているのだ。

「天皇制」の本質がここに現れてきていると言える。すなわち「天皇」なのだから従え、「天皇」なのだから文句は言うな。と言うことだ。

あまりの不当さに抗議しようものなら「お前は過激派だ」「赤だ」と問答無用に、不当逮捕される。これが実態なのだ。

「天皇の代替わりによる天皇制攻撃」を断じて許すな！二・二四「大喪の礼」反対！



「たいそうな札が飛びますな」
・・・墓ない庶民

不当処分 断じて許すまじ！

新小岩支部 通信員発

貨物会社当局は不当にも新小岩支部組合員A君とB君2名に対して二月一日付けで処分を行ってきた。それは、昨年十二月に起きた「事故」を理由とし、A君に戒告、B君に厳重注意という許し難い内容である。

A君の「事故」とは十二月六日、新小岩にて場内信号機が異線現示をしていたため、非常ブレーキをかけたが間に合わず快速線に異線進入をしてしまった。いわゆる「つれこまれ」である。乗務員にはまったくミスがないのに、当局は直ちに教育と称して「乗務停止」の攻撃をかけてきた。

Y君の場合は十二月二九日に、蘇我駅においてブレーキの込め不足からブレーキが間に合わず信号を冒進してしまった。これも当局は直ちに教育と称して乗務停止にした。

当局は二人を長期間に渡って乗務停止にし、未だに続いている。（線見訓練だけは開始されたが本乗務する展望は明らかにされていない。）

事故の責任を乗務員＝現場労働者になすりつけ、みせしめ的に乗務停止にして処分を出す。絶対に許すことの出来ない攻撃だ。

そもそも現在起きている「事故」とは分割・民営化の矛盾が吹き出てきたことの証拠であり、その結果なのだ。当局が「乗務停止」や「処分」を出す権利などないのだ。

JR各社はこの間、国鉄労働者に対して何をやってきたのか。昨年の上越線、東中野駅、函館線の事故を見よ。これは安全を切り捨て、営利優先、効率アップに血道をあげる「分割・民営化」の破綻に他ならない。その責任を、JRは全て現場の労働者に転嫁してきている。

われわれは、闘いなしに生きられない立場に立っている。「闘いなくして安全なし」の原則を本当に守り抜くことが重要だ。

新小岩支部は、乗務員分科会を先頭に処分の撤回と運転保安の確立にむけてストも辞さず闘い抜く決意である。

JR当局とそれに率先協力する鉄道労連革マルの一体となった攻撃を粉砕しよう！

反合・運転保安確立 清算事業団闘争勝利 「八九・三ダイ改阻止」

ストライキで闘うぞ！

三年の期限を打破して 闘おう！

佐倉事業団 Bさん・Cさん

Bさん 北海道・九州の事業団には、それ自身不当なものでも「広域採用」というかたちで「本州JR」への採用がある。しかし、本州事業団にはそれすらもない現状だ。敵は、本州事業団百名の存在を恐れているからさらに番外地へとおいやろうと必死になっているんだ。これをもっと社会問題にしなくちゃ。

原職奪還の 清算事業団の決意 そのロまで！

本州事業団の共通点は、みな労働処分をうけていること。停職六か月あるいは停職二回、この処分の上にJRを不採用にしたのは二度も三度も処分するのと同じこと。これを許さず、あと一年全力で闘うしかない。

Cさん 全国各地で清算事業団差別配属救済の地労委闘争が闘われている。千葉でもいよいよ本格的になってきた。この闘いを基盤に裁判も勝利させなければならない。三年の期限を打破して、組合全体がもっと団結を固め、闘い抜こう！